

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月24日

上場会社名 NBC株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 3534 URL <http://www.nbc-jp.com>
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 石塚 昭夫
 問合せ先責任者 役職名 取締役管理部長 氏名 阿部 仁 TEL 042(582)2411

(百万円未満切捨)

1. 平成20年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成19年4月1日~平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	10,499	(6.4)	1,417	(3.3)	1,479	(2.1)	891	(2.1)
19年3月期第3四半期	9,871	(4.2)	1,465	(5.5)	1,449	(2.3)	872	(1.7)
19年3月期	13,436		2,078		2,056		1,248	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	99	30	-	-
19年3月期第3四半期	97	24	-	-
19年3月期	139	14	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	21,903	18,670	85.1	2,077	82
19年3月期第3四半期	20,921	17,804	85.0	1,984	06
19年3月期	22,178	18,235	82.1	2,029	48

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	911	1,020	358	5,962
19年3月期第3四半期	506	655	359	6,100
19年3月期	1,179	986	359	6,450

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期		40.00	40.00
20年3月期			40.00
20年3月期(予想)		40.00	

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

為替レートの変動が当社業績に影響を与える可能性はありますが、現在のところ業績予想の変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

〔(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期における世界経済を概観しますと、米国経済はサブプライムローン問題等の影響もあり景気の不透明感が広まっておりますが、個人消費や設備投資が増加していることにより堅調に推移しております。欧州経済は設備投資や消費の増加を背景に回復しております。また、アジア経済は中国で景気は引き続き拡大が続いており、その他地域でも総じて景気拡大の動きが広がっております。一方、我が国経済も、個人消費に伸び悩みが見られたものの、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や輸出の増加などにより、景気は回復基調で推移いたしております。

このような経済環境の中、当社製品の得意先関連業界の状況であります。プリント基板業界は、片面基板については生産の海外移転や製品価格の下落、原材料価格の上昇が続き、依然厳しい状況であります。また自動車部品業界では、海外での現地生産分が増加していることから堅調に推移しております。

得意先関連業界のこのような事業環境の下で、当社グループは、海外市場への積極的な展開、国内市場の販売力強化、研究開発体制の充実、生産・購買部門における徹底したコストダウンを進めてまいりました結果、産業用資材及び化成品は順調に推移し、連結売上高は 104 億 9 千 9 百万円（前期比 6.4%増）となりました。営業利益につきましては、引き続き生産革新運動に努めておりますが、化成品の販売価格の下落、原油価格の高騰に伴う原材料価格等の上昇及び販管費・研究開発費など経費の増加により、14 億 1 千 7 百万円（前期比 3.3%減）と減益となりました。営業外収益及び費用については、インドネシアルピアの為替変動により、前期は差損でありましたが当期は差益計上になり、全体では前期比 7 千 8 百万円の増益で、経常利益は 14 億 7 千 9 百万円（前期比 2.1%増）、当期純利益は 8 億 9 千 1 百万円（前期比 2.1%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

（スクリーン印刷用資材）

当社グループの主力製品であるスクリーン印刷用メッシュクロスは、国内において、片面基板生産の減少の影響、一般印刷業界の低迷などにより減少いたしました。海外においては、競争の激化により、北米での売上は減少いたしました。欧州、中国を含めたアジアは売上を伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 42 億 4 百万円（前期比 0.3%増）、営業利益は 7 億 8 千 6 百万円（前期比 6.0%減）となりました。

（産業用資材）

産業資材用途としては、携帯電話用は競争の激化により減少いたしました。その他の濾過布用、メディカル用、印刷OA用など既存分野に加え、当社の加工技術を応用した新規開発製品であるPDP・液晶テレビのスピーカーグリル用途が売上に寄与しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 32 億 7 千 9 百万円（前期比 16.3%増）、営業利益は 3 億 5 千 7 百万円（前期比 10.0%増）となりました。

（化成品）

自動車用フィルターは、ABS用（アンチロックブレーキシステム）、インジェクター用、カークーラー用フィルターを中心として引き続き順調に推移しております。家電用フィルターについては、各用途とも減少いたしました。営業利益については、自動化の推進、生産性の向上に努めましたが、販売価格の下落等により減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 27 億 2 千 1 百万円（前期比 4.0%増）、営業利益は 2 億 4 千 1 百万円（前期比 13.8%減）となりました。

（その他）

その他については、養殖用生簀（いけす）金網の販売回復により、売上高は 2 億 9 千 3 百万円（前期比 20.0%増）、営業利益は 3 千 1 百万円（前期比 34.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末における総資産は 219 億 3 百万円、純資産は 186 億 7 千万円、自己資本比率は 85.1%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により 9 億 1 千 1 百万円増加いたしました。投資活動においては有形固定資産の取得等により 10 億 2 千万円の資金を、又財務活動においては配当金の支払で 3 億 5 千 8 百万円をそれぞれ使用いたしました結果、当四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の残高は 59 億 6 千 2 百万円となり、前連結会計年度末と比較し 4 億 8 千 8 百万円減少いたしました。

3 . 連結業績予想に関する定性的情報

為替レートの変動が当社業績に影響を与える可能性はありますが、現在のところ業績予想の変更はありません。

4 . その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無
法人税等の計上基準等については簡便的な方法を採用しております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無
該当事項はありません。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
流動資産					
1.現金及び預金	6,100	5,962	138	2.3	6,450
2.受取手形及び売掛金	3,842	3,927	85	2.2	4,266
3.たな卸資産	3,321	3,823	502	15.1	3,510
4.その他の流動資産	591	569	22	3.8	515
流動資産合計	13,855	14,282	427	3.1	14,743
固定資産					
1.有形固定資産	6,439	6,995	555	8.6	6,792
2.無形固定資産	44	44	-	0.1	44
3.投資その他の資産	582	580	1	0.2	596
固定資産合計	7,066	7,620	554	7.8	7,434
資産合計	20,921	21,903	981	4.7	22,178
(負債の部)					
流動負債					
1.支払手形及び買掛金	791	889	97	12.4	1,009
2.未払金	329	307	21	6.5	595
3.未払費用	188	212	23	12.3	331
4.未払法人税等	200	184	16	8.4	400
5.その他の流動負債	80	96	16	20.2	60
流動負債合計	1,591	1,690	98	6.2	2,398
固定負債					
1.退職給付引当金	1,361	1,397	36	2.6	1,372
2.役員退職慰労引当金	35	-	35	-	37
3.その他の固定負債	128	144	16	12.5	134
固定負債合計	1,526	1,542	16	1.1	1,544
負債合計	3,117	3,232	115	3.7	3,942
(純資産の部)					
株主資本					
株主資本合計	17,845	18,753	908	5.1	18,221
評価・換算差額等					
評価・換算差額等合計	63	107	44	70.9	9
新株予約権					
少数株主持分	22	25	3	14.5	23
純資産合計	17,804	18,670	866	4.9	18,235
負債、純資産合計	20,921	21,903	981	4.7	22,178

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	9,871	10,499	628	6.4	13,436
売上原価	6,343	6,888	544	8.6	8,614
売上総利益	3,527	3,611	83	2.4	4,821
販売費及び一般管理費	2,062	2,193	131	6.4	2,743
営業利益	1,465	1,417	48	3.3	2,078
営業外収益	34	72	37	109.8	46
営業外費用	50	10	40	80.2	68
経常利益	1,449	1,479	30	2.1	2,056
特別利益	24	12	11	48.1	24
特別損失	15	10	4	31.7	16
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,459	1,482	23	1.6	2,064
税金費用	585	588	3	0.6	814
少数株主利益	1	2	1	121.8	1
四半期(当期)純利益	872	891	18	2.1	1,248

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	506	911	1,179
投資活動によるキャッシュ・フロー	655	1,020	986
財務活動によるキャッシュ・フロー	359	358	359
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	21	12
現金及び現金同等物の増加額	503	488	153
現金及び現金同等物の期首残高	6,603	6,450	6,603
現金及び現金同等物の期末残高	6,100	5,962	6,450

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期(平成19年3月期第3四半期)

(単位: 百万円)

	スクリーン 印刷用資材	産業用資材	化成品	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	4,191	2,819	2,615	244	9,871		9,871
営業費用	3,353	2,494	2,336	221	8,405		8,405
営業利益	837	325	279	23	1,465		1,465

当四半期(平成20年3月期第3四半期)

(単位: 百万円)

	スクリーン 印刷用資材	産業用資材	化成品	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	4,204	3,279	2,721	293	10,499		10,499
営業費用	3,417	2,921	2,480	262	9,082		9,082
営業利益	786	357	241	31	1,417		1,417

(参考) 前期(平成19年3月期)

(単位: 百万円)

	スクリーン 印刷用資材	産業用資材	化成品	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	5,664	4,011	3,416	343	13,436		13,436
営業費用	4,520	3,474	3,056	306	11,357		11,357
営業利益	1,144	537	360	37	2,078		2,078